

令和7年度の事務事業の評価結果一覧(病院局)

番号	事務事業コード	事務事業名	サービス分類	事務事業の概要 (簡潔に記載)	主な取組の実績	事業費 (千円)		事業の達成度	参考資料掲載頁
						予算額	決算額 (見込)		
1	10602010	川崎病院の運営	施設の管理・運営	高度・特殊・急性期医療、救急医療を中心に、小児から成人・高齢者・妊産婦等の医療を提供するとともに、精神科救急医療の基幹病院として精神科救急患者(二次、三次)の受入れを行います。また、市内唯一の感染症病床における感染症患者の受入れ、災害拠点病院としての役割を担うほか、臨床研修指定病院として医師の育成を行うなど、地域医療水準の向上に寄与する取組を推進します。	●地域における救急医療体制の確保に寄与する救命救急センターの運営(救急患者受入数 R7目標値:30,300人以上、実績値:18,521人、救急搬送受入数 R7目標値:7,000人以上、実績値:9,195人、救急応需率(三次)R7目標値:98%以上、実績値:99.2%、救急応需率(二次)R7目標値:92%以上、実績値:92.7%) ●入院時支援加算算定件数(R7目標値:3,350件以上、実績値:3,319件) ●薬剤管理指導料算定件数(R7目標値:25,000件以上、実績値:20,904件) ●薬剤師の病棟配置数(R7目標値:全14病棟、実績値:全14病棟) ●精神科救急医療を安定的に提供(精神保健指定医数 R7目標値:3人以上、実績値:4人) ●がん診療連携拠点病院の運営と機能強化等(がん登録数 R7目標値:1,570件以上、実績値:1,755件、がん相談件数 R7目標値:420件以上、実績値:458件) ●地域医療支援病院の運営と連携の推進(紹介率 R7目標値:80%以上、実績値:81.7%、逆紹介率 R7目標値:130%以上、実績値:120.0%、PET-CTの運用件数 R7目標値:1,100件以上、実績値:1,204件)	19,433,172	17,430,352	4	P2
2	10602020	井田病院の運営	施設の管理・運営	地域の中核病院・地域がん診療連携拠点病院として、がん診療を中心に、救急医療、緩和ケア医療、結核医療などを提供するとともに、災害拠点病院の役割を担うほか、在宅療養後方支援病院として地域包括ケアシステムの取組を推進します。	●地域における救急医療体制の確保に寄与する救急センターの運営(救急患者受入数 R7目標値:9,200人以上、実績値:5,856人、救急搬送受入数 R7目標値:3,200人以上、実績値:2,911人、救急応需率(二次) R7目標値:84%以上、実績値:82.5%) ●薬剤管理指導料算定件数(R7目標値:7,500件以上、実績値:9,154件) ●薬剤師の病棟配置数(R7目標値:全10病棟、実績値:7病棟) ●手術支援ロボットや化学療法の実施などによりがん診療を推進(がん登録数 R7目標値:1,400件以上、実績値:1,218件、がん相談件数 R7目標値:3,900件以上、実績値:2,363件) ●患者やその家族に対する外来・入院・在宅と切れ目のない緩和ケアを提供(緩和ケア患者受入数 R7目標値:690人以上、実績値:723人) ●地域医療機関との連携により機能分化を推進(紹介率 R7目標値:60%以上、実績値:85.9%、逆紹介率 R7目標値:80%以上、実績値:91.2%) ●多職種連携等により地域包括ケア病棟を円滑に活用(地域包括ケア病棟稼働率 R7目標値:90%以上、実績値:74.8%) ●医療依存度の高い患者に対する在宅診療の実施などにより在宅復帰・在宅療養支援を充実(在宅療養後方支援病院登録患者数 R7目標値:340人以上、実績値:601人)	5,668,350	4,947,900	4	P5
3	10602030	多摩病院の運営管理	施設の管理・運営	地域の中核病院として、小児から成人、妊産婦まで、幅広い患者層に対する急性期医療等を提供します。	●24時間365日の救急医療、小児救急医療等を実施し、良質な医療を安定的に提供(救急患者受入数 R7目標値:13,000人以上、実績値:9,173人、救急搬送受入数 R7目標値:5,000人以上、実績値:4,834人) ●適切な施設維持のため、軽易工事や建設改良工事等を実施し、多摩病院冷暖房設備改修工事などを施工 ●指定管理者との定期的な打合せ及び市立病院運営委員会における審議とモニター懇談会等を通じた意見聴取を実施し、適切に病院運営を推進(開催回数 R7目標値:年4回以上、実績値:4回)	929,512	946,482	4	P8

番号	事務事業コード	事務事業名	サービス分類	事務事業の概要 (簡潔に記載)	主な取組の実績	事業費 (千円)		事業の 進捗度	参考資料 掲載頁
						予算額	決算額 (見込)		
4	10602040	良質な医療の提供を担う人材の確保・育成事業	その他	川崎病院医療機能再編整備や医療の高度化・専門化に対応した組織・人員体制の強化に取り組めます。また、採用困難職種である医師、看護師等の確保に取り組むとともに、職員の人材育成と能力開発に努めます。	●川崎病院医療機能再編整備に伴う人員体制の確保も含め、令和7年度の採用選考において川崎病院の看護師を全体で84人確保 ●複数の医療技術職が連携して治療やケアにあたるチーム医療を推進することにより医療の質を高めるため、川崎病院及び井田病院において各医療技術職に係る組織を統合させ、医療技術部を新設。また、令和7年度の採用選考により、川崎市立病院の医師を34人確保 ●看護学校学生の実習受入延数は目標値を下回ったが(看護学校学生の実習受入延数 R7目標値:1,160人以上、実績値:892人)、広報活動として看護学生に向けて採用情報や職場の特徴を説明するイベントへの参加や学校訪問を行い看護職122人を採用 ●局人材育成計画に基づき各種研修を実施、また受講を支援(各種研修の開催回数 R7目標値:60回以上、実績値:112回)	0	0	3	P11
5	10602050	経営健全化推進事業	その他	公立病院改革ガイドラインの考え方を踏まえた川崎市立病院経営計画の策定を行うとともに、当該計画に基づく施策の進捗管理、点検・評価を行います。また、医療情報に関わる基幹システムの更新や、情報通信技術(ICT)を用いた医療提供の効率化、患者サービスの向上に取り組み、局内の情報化を推進します。	●川崎市立病院中期経営計画2024-2027に基づく、取組状況に対する外部評価を実施 ●経常収支比率については令和6年度に引き続き高水準となった給与改定による給与費の増、物価高騰や人件費の増加に伴う委託料、材料費等の増の影響により川崎病院、井田病院ともに目標値に達しなかったものの、救急搬送件数や手術件数等の増により医業収益は増 ●総合医療情報システムの更新に向け、現在の病院の状況に最適なシステムがどのようなものであるか、仕様の検討等を実施 ●川崎病院では、診療稼働額が過去最高ペースで増加する中、地域への退院調整が課題となっていたことから、入退院支援システムを導入し、地域の医療機関と円滑な転院に向けた調整を実施	259,478	274,480	4	P13

主な事務事業の評価結果一覧の見方

令和7年度の主な事務事業の評価結果一覧は、各局が所管する事務事業のうち、「政策体系別計画に記載のある事務事業」及び「施策を推進する経常的な事務事業の中でも特に重要なものや進捗に遅れのあるもの」を取りまとめ、個別に進捗状況をお示ししたものです。

一覧の見方は次のとおりです。

令和7年度の主な事務事業の評価結果一覧(市民文化局)

番号	事務事業コード	事務事業名	サービス分類	事務事業の概要 (簡潔に記載)	主な取組の実績	事業費 (千円)		事業の達成度	参考資料掲載頁	
						予算額	決算額 (見込)			
1	10201010	防犯対策事業	その他	市民、事業者、地域の防犯関連団体、警察、行政等と連携し、安全・安心なまちづくりに向けた取組を推進します。	●防犯カメラの町内会等への設置補助については、121台を実施し、市が川崎駅周辺に整備した防犯カメラ100台を運用 ●ESCO事業については、約70,000灯の防犯灯の維持管理を行うとともに、116灯の防犯灯を新設 ●「かわさき安全・安心ネットワークシステム(防犯アプリ)」については、延べ80,000件ダウンロードされ、463件の犯罪・不審者情報を配信 ●住宅の防犯診断については、住宅侵入強盗事件などの影響や、特殊詐欺被害対策と併せた広報を実施したことで、目標を上回る59件実施(目標値:50件) ●出張防犯相談コーナーは、区役所や老人いこいの家等で開催するなど、37回実施(目標値:35回) ●上記の取組等により、市内刑法犯認知件数は、8,379件(目標値:8,500件)	845,374	754,480	3	P●●	①「政策体系別計画に記載のある事務事業」及び「施策を推進する経常的な事務事業の中でも特に重要なものや進捗に遅れのあるもの」を掲載
2	10201015	犯罪被害者等支援事業	補助・助成金	犯罪被害者等を支える地域社会づくりを進めるため、支援制度を構築するとともに、相談窓口や支援制度などの効果的な広報啓発活動等を実施します。	●総合的な犯罪被害者等支援の実施について、条例に基づく各種支援を実施するとともに、犯罪被害者への理解を深めるため、イベントでのリーフレット配布のほか、川崎市犯罪被害者等支援講演会(11月26日)や市職員向けにe-ラーニングによる研修を開催(目標値:2回) ●専門相談員による犯罪被害者支援相談については、延べ1,057回実施	5,509	6,005	3	P●●	②市民サービス等の分類を記載 ※分類区分 ○施設の管理・運営 ○補助・助成金 ○イベント等 ○表彰・顕彰・認定 ○参加・協働の場 ○公聴及び相談・苦情申し立ての聴取等 ○許認可等 ○出版物等 ○その他
3	10201020	路上喫煙防止対策事業	その他	たばこの火から歩行者の安全を守るため、路上喫煙の防止についての普及啓発や、重点区域を中心に路上喫煙防止指導員の巡回による注意・指導等を実施します。	●路上喫煙防止指導員による巡回活動を重点区域を中心に平日はほぼ毎日、土曜日も、ほぼ毎月1回実施 ●路上喫煙防止キャンペーンについて、市内各地で96回実施(目標値:90回) ●各重点区域にて通行者に占める喫煙者数の調査を実施(喫煙者数:10人、目標値:15人)	24,558	17,523	3	P●●	③事務事業の概要を記載
4	10201030	客引き行為等防止対策事業	その他	市民等が安心して公共の場所を利用又は通行することができるよう、「客引き行為」等の防止に向けた取組を進めます。	●商店街や警察と連携した客引き行為等防止キャンペーンを3回実施(目標値:3回) ●客引き・スカウトが頻出する夜間を中心に、重点区域において巡回活動を実施。平日はほぼ毎日実施し、土曜日も、ほぼ毎月1回実施	566	419	3	P●●	④令和7年度に実施した主な取組の実績を定量的な数字を含めて記載
5	10202010	交通安全推進事業	その他	交通事故の防止に向け、行政、交通安全関係団体、警察、市民等と協働・連携し、交通事故のない安全で住みよい社会の実現をめざした取組を進めます。	●交通安全対策協議会と協力した啓発活動の実施 ●園児、小学生、中学生、高校生、成人、高齢者と各世代で交通安全教室を618回実施(目標値:490回) ●高齢運転者の交通事故防止を目的とした高齢者向け講習会の開催(3回開催) ●自転車マナーアップ指導員が自転車交通事故多発地域の巡回(189日の巡回) ●通学路の電柱巻き付け表示とスクールゾーン・文の路面表示の補修、新設(電柱巻付け:520件(目標値:800件)、路面表示:140箇所(目標値:120箇所)) ●高津区役所内相談ブースにて専門相談員による交通事故相談、及び中原区役所内相談ブースにて、月1回の弁護士相談の実施(177件) ●上記の取組等により、市内交通事故発生件数は、3,113件(目標値:2,878件)	45,186	41,596	4	P●●	⑤令和7年度の予算額及び決算額(見込)を記載
6	40205040	公共施設利用予約システム事業	施設の管理・運営	インターネットや利用端末を通じて市民が公共施設を効率的に予約・利用するため、「ふれあいネット(公共施設利用予約システム)」の効果的な運用を進めます。	●運用面で定めた合意サービス水準をほぼ100%達成する等、システムを安定的に運用 ●次期システム構築・運用事業者を選定し、要件定義及び基本設計を完了 ●公的個人認証の活用を検討し、利用者登録に係るオンライン申請を実施	294,075	292,841	3	P●●	⑥事務事業の達成度を記載 ※達成状況区分 1. 目標を大きく上回って達成 2. 目標を上回って達成 3. 目標をほぼ達成 4. 目標を下回った 5. 目標を大きく下回った
7	40601110	住居表示調査等事業	その他	「住居表示に関する法律」に基づき、建物に順序良く番号を付け住所をわかりやすくする住居表示の実施を推進します。	●住居表示未実施地区町会等への制度説明を実施(住居表示実施率:80.7%、目標値:80.7%) ●住居表示実施後の住居番号設定等の維持管理を実施	39,777	20,354	3	P●●	⑦参考資料における当該事務事業の評価シートの掲載ページを記載